

令和7年度 教科研修会Ⅱ 英語科 授業の様子

単 元 名	自分たちにできることを提案しよう！		
授 業 学 級	2年D組 (40名)	授 業 者	齊藤 優
主 眼	提案を決め出すためにディスカッションをする場面で、3人グループで1回目のやり取りをして、すぐにできる点や評価のしやすさなどからディスカッションをしていたグループのやり取りを言語面と内容面から振り返った後、2回目のやり取りをすることを通して、提案を決め出す視点を基に、簡単な語句や文を用いて、自分の考えを伝え合うことができる。		

【本時の様子】

全体共有の場面では『ごみの分別の呼び掛け』、『電気をつけない時間の設定』、『タブレット端末を使わない』という提案をもった3人が活動を行う理由の中から「二酸化炭素の削減が共通しており、評価が簡単で効果が分かる『電気をつけない時間の設定』にしよう」と決め出しました。このやり取りから複数の決め手から提案についてやり取りすることで提案を決め出せることに気付いたり、「活動が楽しければ続けていきたいと思うだろうから決め手になるのではないか」という発言から新たな決め手を出し合ったりして2回目のやり取りを行いました。

2回目のやり取りでは、多くの生徒が板書に示された決め手を基に即興でやり取りし、提案を決め出していこうとする姿がありました。

次時は、学級で提案を一つにまとめていき、学級活動を踏まえて決め出していきます。決め出す過程の英語の授業はもちろん、Earth Day in Fuchu が生徒にとってどのような活動になり、何を感じるのかとても楽しみです。



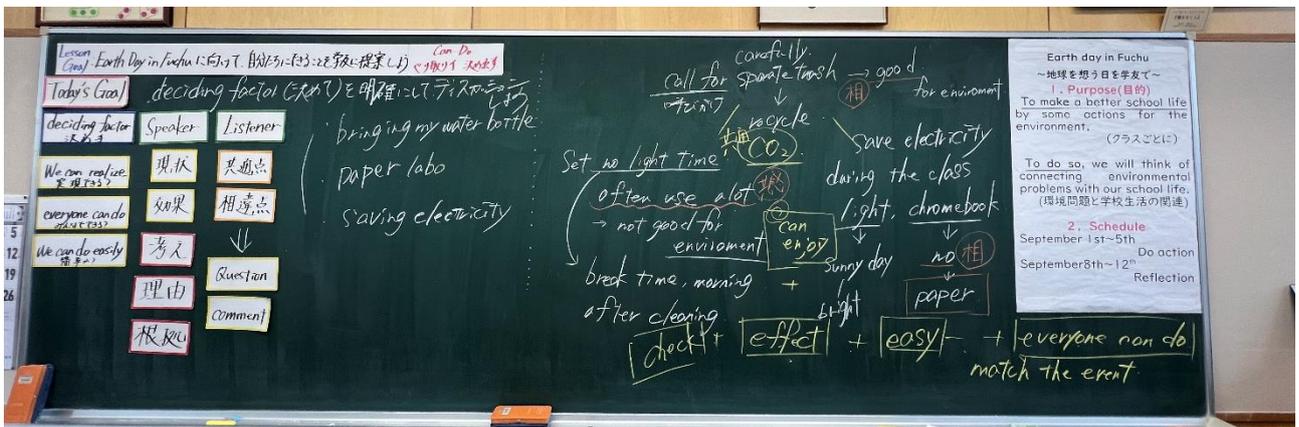
生徒とやり取りする教師



全体追究の様子



全体追究からやり取りをする様子



本時の板書